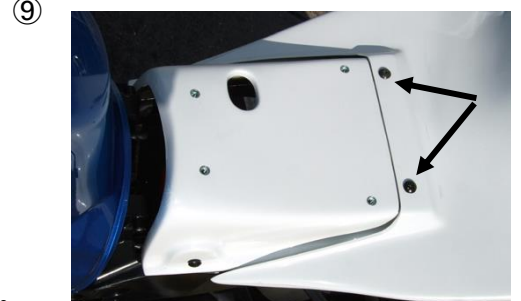
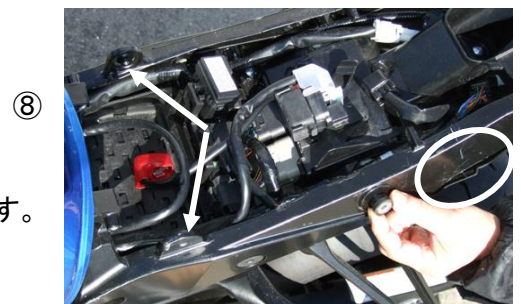
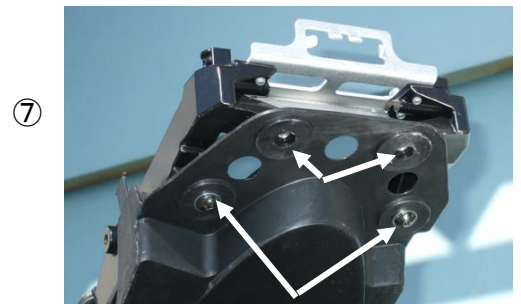
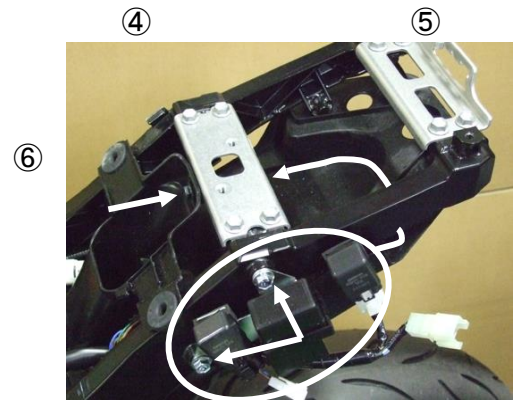
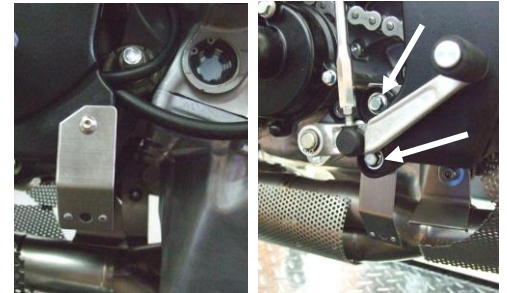
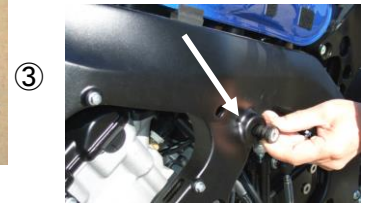
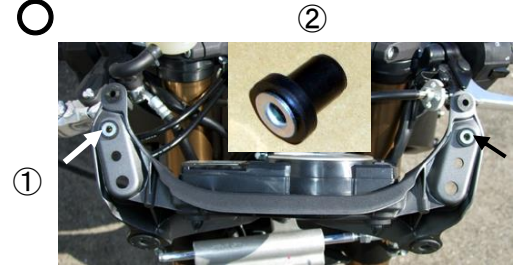


○ '09~'16 GSX-R1000 取り付け説明書 ○

■ フルカウルの取付け

- 1) エアーダクトの根本に、ガタツキ防止の為にノーマルゴムベースを挿入してから、フレームにダクトを差し込みます。この時、M5ウエルナット(カラーなし)をダクトに挿入しておきます。
- 2) アップースターのバックミラー部のゴムベースは取り外し、表から付属の M5ウエルナット(写真②)を挿入し、カウル表から付属のボタンキャップボルト(M5×20)とステンワッシャーにて取り付けます。
(穴はミラー取付け穴の後ろ側です。(写真①矢印))
注) ウエルナット表のカラーと、内部ナットが当たり、固い手ごたえが出るまでしっかり締めてください。
ステ어의後端(ノーマルではスクリーンと共締め部)は、使用しません。
- 3) アップーカウルのダクト上面を、付属のボタンキャップボルトM5×20とステンワッシャーにて、ダクトのウエルナットへ固定します。
注) 車体からアップーカウルを外す際、このM5ボルトは外さず、ダクトをアップーカウルに固定したまま外す事をお勧めします。
- 4) フレーム両サイドのゴムグロメット(写真③矢印部)は外し、付属のM6ウエルナットを挿入します。
- 5) サイドパネルR/Lは、付属のボタンファスナーとプラワッシャーにてアップーカウルに取り付け、キャップボルト(M6×25)とステンワッシャーにてウエルナット部に固定します。
- 6) ステアRを、付属のボタンキャップボルト(M5×10)にて、フレーム右下部に仮止めします。(写真④)
- 7) サイドスタンドを外し、ステアLを裏面にあてがい、付属のフランジボルト(M6×20)とM6中径ワッシャーを表から挿入し、裏面よりUナットにて仮止めします。(写真⑤)
- 8) アンダーカウルを装着し、ステアR/Lを位置調整後、本締めします。
(お願い) アンダーカウルのマフラーと接近している部分には、必ず、断熱材を貼ってください。(断熱材は、お客様でご用意ください。)
(注意) このカウルは、ノーマルラジエーター対応です。
ラジエーターを変更している場合は、カットが必要になる場合があります。
アンダーカウルは全てのマフラーに対応している訳ではありません。
マフラーの種類によっては、カット、その他加工が必要になる場合があります。



■ シートカウルの取り付け

- 1) 写真⑥丸囲み部のリレーは、シートカウルの取付に邪魔になるので囲み内矢印のボルトを外し、裏マッドガードとシートレールの隙間から中へ移動し、矢印部ボルトを一旦外し、リリースターを間に挟んで共締めして固定します。
- 2) マッドガードを裏面より、付属のトラスビスM6×15、M6ワッシャーにて、シートレールに固定します。(写真⑦下側矢印)
写真⑦上側矢印は、シートカウル本体の裏面取付部です。
- 3) シートレール側面のゴムグロメットを外し、写真⑧の様に付属のM6ウエルナットを挿入します。
写真内の丸囲み部のシートレールより張り出したマッドガードは、シートカウル本体の取り付けの邪魔になるので、切り飛ばしてください。
- 4) インナーベースを載せ、後部ウエルナット部は、付属のトラスビス(M6×25)、前側は写真⑧矢印部へトラスビス(M6×15)にて固定します。
注) ウエルナット表のカラーと内部ナットが当たり、固い手ごたえが出るまでしっかり締めて下さい。
- 5) シートカウル本体を後ろから差し込む要領で挿入し、裏面は、付属のボタンキャップボルト(M6×15)とステンワッシャー、上面はインナーベース最後部へ、ボタンキャップボルト(M6×20)とステンワッシャーにて取り付けます。
- 6) 座面は、付属のキャップボルト(M6×20)とステンワッシャーにて取り付けます。
注) ガソリンタンクサイドからシートレール側面にかけてのサイドカバーは、座面に干渉しないあたりでカットしてください。

クレバーウルフ・レーシング 仕様等は予告なく変更する事があります。